

生命を生み出す母親は  
生命を育て 生命を守る  
ことをのぞみます

# 母親しんぶん

ニュース版

No.3

2026.3.31

日本母親大会連絡会 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館内 (〒102-0084)  
電話03 (3230) 1836 fax03 (3230) 1837 ホームページhttp://hahaoyataikai.ai.jp

## 第71回日本母親大会 in 宮城

### 第2回現地実行委員会開かれる 3月14日(土)

#### 被災15年! 震災復興は まだまだです

一人ひとりが大切にされる政治を  
求めて参りましょう

15回目の3月11日を迎えました。

震災以降の孤独死は年間50人も数え、まだまだ、いのち、暮らしが守られていない現状で、復興途上です。佐藤現地実行委員長は、政府が復興特別所得税を2.1%から1%下げることと引き換えに、新しい税制=防衛特別所得税を来年1月から適用するとしたことを怒りをもって話し、「一人ひとりの命が大切にされる政治を求めて行きましょう。」と挨拶しました。

#### 現地実行委員会が進めている分科会

- ◆ 若い世代の企画—  
「エネルギー問題と持続可能な未来」
- ◆ 子ども/教育—親子企画  
(どんな中味かな。お楽しみに)
- ◆ 特別企画—東日本大震災から15年

いのち 生命を生み出す母親は生命を育て 生命を守ることをのぞみます

### 2026年 第71回日本母親大会 in 宮城

第1日 全体会 9月12日(土)13:30~16:30  
仙台サンプラザホール  
※全体会のみオンライン併用

第2日 分科会 9月13日(日) 9:30~12:30  
トークネットホール仙台(市民会館)  
☆見学分科会も計画中です。

全体会記念講演  
講師 **猿田 佐世さん** (新外交イニシアティブ (ND) 代表)  
テーマ **「新しい外交を切り拓く  
—平和・人権・くらしが守られる社会を—**

★ 猿田佐世さんプロフィール ★  
新外交イニシアティブ (ND) 代表 / 新外交イニシアティブ (ND) 上級研究員  
弁護士 (日本: ニューヨーク州) 立教大学講師 沖縄国際大学特別研究員  
タンザニア難民キャンプでのNGO活動などを経て、日本にて国際人権問題等の弁護士業務を行っています。ワシントン在任時から現在まで、各外交政治問題について米議会等で、自ら政策提言を行う他、日本の国会議員や地方公共団体等の訪米行動を実施しています。  
NDとは: 日本に存在する様々な声を、外交に具体的に反映できるよう取り組んでいます。政策実現のため、国内はもとより各国における政府・議会・メディアなどへ直接働きかけをします。特定の個人・団体・企業から独立した特定非営利活動法人です。

協力会員券: 2日間共通券 3300円/1日券 1800円  
(このほかに宮城県では、母親運動を支えるために5000円の運動費のご協力をお願いしております。)  
※申し込み方法等、詳細は後日お知らせいたします。

【連絡先】  
日本母親大会現地実行委員会  
仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台4F 宮教組気付  
TEL/FAX:022-219-2693/ mail:hahaoya@outlook.jp

ココからHPへ

#### 「現地実行委員さんの一番の仕事は・・・」 大山あけみ事務局長

私は、今だからこそ、母親運動を強くしていかなければならないと思っています。

母と子の幸せにつながるこの運動を大きく広げるために、私たちは、所属する団体の中で、地域母連の中で、何をしたらいいのか、どうすればいいのかということを考えながら、この大会のとりくみを進めたいと思います。それがこの実行委員会の仕事です。そのことが新しい人、若者につながり、次の参加者につながって行くと思います。

9月の日本母親大会を成功させ、これまでより強く大きな力を、この宮城に作れるように、みなさんとごいっしょに取り組んでいきましょう。



(熱く訴える大山事務局長)

## 第 69 回神奈川県・第 19 回海老名母親大会

# 1100 人を超える参加で熱気あふれ



2月23日、「第69回神奈川県・第19回海老名母親大会」を海老名市文化会館で開催しました。参加総数は1,139人。1,000人を超えたのは

実に久しぶりです。

午前はドキュメンタリー映画「黒川の女たち」をはじめ、教育・環境・農業・気候危機・社会保障・平和・軍事化とジェンダー・見学など、9つの分科会。映画は大会前から期待の声が多く、「歴史の事実を封印させてはならない」と、悲しみ、怒り、感動の声が多数寄せられました。

午後のオープニングは、地元高校生とOBによる「和太鼓」の演奏。実力と若さ爆発の演奏は感動的でした。

## 東海ブロック学習交流集会

### 戦争と性暴力の根深い負の 関係を学ぶ 2月8日

戦争と性暴力 —なかったことにはできない  
加害の事実と被害の史実—  
平井和子さん

(一橋大学ジェンダー社会科学研究所客員研究員)

2月8日(日)午後、東海ブロック学習交流集会を静岡市内で開催しました。参加者は愛知9人、岐阜6人、三重11人、静岡31人の57人。

前段は県内清水町在住の平井和子さん(一橋大学ジェンダー社会科学研究所客員研究員)による、「戦争と性暴力 —なかったことにはできない加害の事実と被害の史実—」と題した講演。平井さんは「占領下の女性たち」の著者。戦争と性暴力の根深い負の関係を、旧日本軍の加害の視点も踏まえながら、詳細な調査や当事者へ



の聞き取りをもとに話されました。

後段は懸案の「これから

の母親大会のあり方」について全体で議論しました。どこも後継者不足という共通の悩みを抱えながら、それぞれの県や個人から本音の意見が出され、結論は出ないものの、これからも忌憚のない話し合いを続けて方向性を探っていこうと確認しあいました。

## 愛知母親 名古屋市要請行動 2月13日



第71回の愛知母親大会で承認された、大会決議のなかから、名古屋市へ要請文を提出しました。「くらしのもんだい」「子育て、教育のもんだい」「女性の労働、権利のもんだい」「原発・震災に関して」「平和と民主主義のもんだい」話し合いの時間は2時間でした。

今回の愛知母親連絡会からの参加は、11団体、17名です。